東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

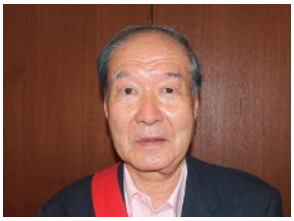
週報

国際ロータリーテーマ
ロータリーに輝きを

Vol.49　第2362回例会　2015.6.25

今年度会長テーマ　みんなで 熱く語ろう ロータリーを!!

■司会：北久保会員



■点鐘：赤木会長

■合唱：ロータリーソング
「それでこそロータリー」

◆ソングリーダー：
石山会員

■お客様紹介：
野澤(秀)パスト会長

◆再入会予定者：
大仁田 隆義 様

■会長報告　赤木会長

皆様こんにちは。本年度の最終例会となりました。入会予定者の大仁田隆義様、本日の例会にようこそおいで下さいました。次年度の戸澤会長に、気持ちも軽くタスキを渡すことが出来ます。

さてここ数日来、株式市場で株高が続いております。長期に渡る景気低迷を脱してきた感じが致します。我々のクライアントである中小企業は、最悪の時で60～70％が赤字経営の状況でありましたが、所謂アベノミクス効果の影響か、最近では50～60％が黒字経営に回復してきています。これは、事業者が会員である我々ロータリークラブにとっては大変な朗報であります。地域経済の発展は、会員増強を計るには大きなプラス環境となるからです。皆様、来年度の戸澤丸に今年度以上のご支援宜しくお願い致します。

■幹事報告　田中幹事

■国際ロータリー日本事務局：
2015年7月のロータリーレート　1ドル＝124円

■ガバナー事務所：
・第13回日韓親善会議開催の案内の受理
2015年9月4日(金)　13:00～
於　グランドプリンスホテル新高輪
登録料：15,000円
・2015～16年度地区役員・クラブ会長・幹事名簿の受理

■バギオ基金支援特別委員会：
地区バギオ基金支援特別委員会の協力と卓話依頼のお願い
卓話の時間に、最近の現状等新しい話をする機会としてほしい。
連絡先：バギオ基金事務局(電話 03-5367-1937)

■(財)バギオ基金：
第6回臨時評議員会議議事録の受理

■東村山市国際友好協会：
平成27年度賛助会費のお願いについて

■回覧：東村山市市制施行50周年記念事業報告書

■出席報告　岩原会員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
28	24	0	3	88.89

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：3名
■前々回出席率メークアップ修正後：88.89％
■前々会メークアップ者：
飯田会員：理事会
野村会員：サンパウロ国際大会

■ニコニコＢＯＸ　西川会員

◆赤木会長：東京都かんれき野球連盟の三部で準優勝し、今度二部昇格となりました。秋の大会では4勝を目指して、三部に落ちないよう、皆で頑張ります。
◆赤木会長、田中幹事：
赤木会長年度、1年間大変にお世話になりました。心より感謝申し上げます。
◆戸澤次年度会長、飯田次年度幹事：
赤木会長、田中幹事、1年間お疲れ様です。皆様、次年度よろしくお願いします。大仁田様お久しぶりです。
◆中丸会員：岳父が6月18日に他界し、無事、葬儀を23日に相済みました。生前の本人の希望で家族葬とさせて頂き、皆様へのご連絡が遅くなりました事、お詫び申し上げますとともに、ご報告致します。
◆當麻会員：赤木会長、田中幹事、1年間お疲れ様でした。
◆野澤会員：赤木会長、田中幹事、1年間大変ご苦労様でした。しばらくは気楽な野球とゴルフに専念して下さい。ゴルフはいつでもお付き合いします。
◆樺澤会員：赤木会長、田中幹事様、大変お世話になりました。
◆野崎会員：大仁田様、ようこそいらっしゃいました。入会を楽しみにしています。赤木会長、田中幹事、1年間ご苦労様でした。本日の卓話、よろしくお願いします。
◆小町会員：赤木会長、田中幹事、1年間ご苦労様でした。大仁田さんようこそおいで下さいました。
◆相羽会員：大仁田さん、ようこそ。お待ちしておりました。ロータリーライフを共に楽しみましょう。
◆金子会員：赤木会長、田中幹事、1年間お疲れ様でした。これからもよろしくお願いします。50周年に向けて、何かとお世話になります。
◆山本会員：赤木会長、田中幹事、お疲れ様でした。1年間ありがとうございました。戸澤会長、飯田幹事、7月よりよろしくお願いします。
◆岩原会員：赤木会長、田中幹事、1年間ご苦労様でした。色々お世話になりました。来年度もよろしくお願いします。北久保さん、ラジオ出演おめでとうございます。
◆野村会員：赤木会長、田中幹事、1年間大変お疲れ様でした。今日で最終回、きっちりやりましょう。

本日のニコニコ合計：　63,000円
累　　計　：1,701,000円

■再入会予定者

■再入会予定者：
大仁田隆義様

再入会のご挨拶

■委員長報告

■継続的な奉仕を考えるプロジェクト委員会：
小町委員長

継続的なプログラムのご案内

■山本次年度例会運営委員長

第一例会のご案内

■北久保次年度クラブ
管理委員長

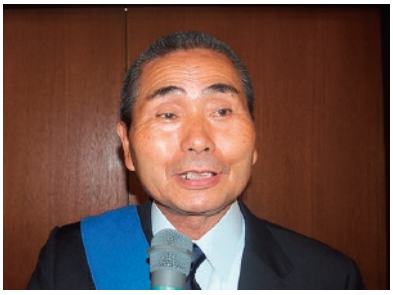
次年度の週報掲載について
の説明

■クラブ協議会（一年間を顧みて）

会長・幹事１年間を顧みて

■司会：田中幹事

■田中幹事：



こんにちは。早いもので、アッというまに一年が過ぎ去った様な気持ちです。

一年前この席に立たせて頂いて自分なんかで大丈夫だろうかと不安だったスタートを思いだします。会員の皆様も多分同じ思いだったのではないでしょうか。

一年をかえりみて、まず会員の皆様お一人お一人に御礼と感謝申し上げます。また、赤木さんの今年度のテーマ「みんなで熱く語ろうロータリーを」このテーマだけは新旧分区連絡会、1回目の当クラブ担当の分区連絡会、2ヶ月ごとの分区連絡会等と、数多くの場で実践出来たのではと思います。宴席を盛り上げ、カラオケで盛り上げたり、少しつっぱりすぎて会員の皆様にご心配おかけしました事、改めてお詫び申しあげます。

赤木会長さんとコンビを組ませて頂いて改めて赤木会長さんには感謝の気持ちで一杯です。赤木会長さんの人脈のすごさ、器の大きさを勉強させて頂きました。とても忙しい中、立派に務めをはたされたのではないでしょうか。赤木さんの元で仕事をさせていただいた事、これからの人生の中で自分自身の財産として生かしていきたいと思います。人を大切にすること、仕事が第一、家庭、家族を大切にして地域、社会に恩返しが大事だと学ばせていただきました。

また、会員の皆様、5大奉仕理事の皆様、各委員会、委員長、会員の皆様に熱く御礼を申しあげます。

飯田次年度幹事、北久保例会運営委員長、次年度カバナー補佐野崎様、プログラム委員長として充実した会の運営は野崎さんのお力大だと感謝しています。

会員増強で萩野委員長さん並々ならぬ努力を頂きました。2名の会員増は有難いことです。新会員の岩原会員、野澤厚子会員、これから東村山ＲＣのなくてはならない人材ではないでしょうか。今後、お二人の活躍を切に願っています。

最後に、今日で幹事職から離れますが、一年間学んだこと、これからのロータリー活動に生かして50周年に向けて団結し大発展出来るよう一兵卒として頑張っていきます。

一年間大変お世話になりました。そして、菱沼さん一年間いろいろとお世話になり、有難うございました。一人一人ハグして回りたい気持ちですが、気持ち悪いと言われそうでやめときます。

一年間、有難うございました。以上です。

■赤木会長：

皆さんこんにちは。先週と今週、一年を顧みてのクラブ協議会が開催されております。先週は五大奉仕委員長、そして今日が幹事、会長であります。昨年7月、野村前会長よりバトンを受け、会長を仰せつかって今日が最終例会となりました。田中幹事と共に、この一年の早さを感じております。

今年度ＲＩテーマは「ロータリーに輝きを」でありました。当東村山ロータリークラブは平成29年2月23日に創立50周年を迎える伝統あるクラブの歴史に恥じないクラブ、そして「輝きのあるクラブ」にしようと思い、本年度のテーマを「みんなで熱く語ろうロータリーを」と定め、このテーマに沿って活動方針を定め、田中幹事と共に会務を努めて参りました。

今日のテーマは一年を顧みてですので、当初定めた活動方針に沿って、上期の事業は昨年12月の最終例会で発表しておりますので、下期を中心に発表致します。

まず第一の活動方針は、「親睦活動・会員卓話を充実し活気ある例会そしてロータリーを楽しもう。親睦例会・親睦旅行・歩こう会・ゴルフ部に積極的に参加しよう。例会は参加しやすい例会の為に夜間例会を増やそう、また会員卓話を充実し、友情の輪を広げて行こう」でありました。

下半期に於いての親睦例会は、1月7日の新年夜間例会の鏡開きに始まり、1月30日に歩こう会主催の新年会が開催されました。初めての同好会での新年会に、会員・奥様方大変多くの参加者が集い、今は退会してしまいましたが野村裕夫会員企画の基、大変楽しい時を過ごすことが出来ました。

そして2月16・17日に新宿の京王プラザホテルにて開催された地区大会、17日の夜に、恒例の友好クラブ宜野湾ロータリークラブとの懇親会、今回は東京田無ロータリークラブの参加により三クラブ合同の懇親会となりました。これは初めての三クラブ合同ということでスムーズに行えなかったように思へ、大変より勉強となりました。

3月26日、これも新たな企画で山本会員の橋渡しにより、東京東久留米ロータリークラブとの合同例会が行われました。他のクラブの例会運営を見ることによって、当クラブの良さが判りました。そういう意味で、田無ロータリークラブ・東久留米ロータリークラブとの合同親睦会・例会は大変参考になりました。

そして5月28日～29日に行われた夏の家族親睦旅行は、職業奉仕委員会・ゴルフ部・歩こう会合同で、飯田クラブ管理委員長の企画の基に箱根にて行われ、

会員・奥様方大変多くの参加を頂きました。
職場見学のビール工場では十二分に美味しいビールを味わったことでしょう。又夜の食事の席では、山本会員、岩原会員の誕生祝のサプライズもあり、時間を忘れ、皆大いに熱く語って、大変充実した時を過ごすことが出来ました。翌日の歩こう会はあいにくの火山活動の影響を受けましたが、ゴルフ大会と共々大きなトラブルやけがもなく、良き思い出になったものと思います。
上期の夏の家族親睦例会・暮れの家族 X' mas 例会と、本年度は充実した親睦例会が行えたと思います。
次に会員卓話を充実し、活気ある例会、そしてロータリーを楽しもうについてですが、本年度は野崎プログラム委員長のプログラム編成により、ロータリーの他分区、地区内クラブ、クラブの会員そして地域の人の卓話が数多く取り入れられました。会員卓話においては、1月の最終例会では、ロータリーの運営についてクラブフォーラムを開催し、10 名の会員の意見発表がありました。又 6 月 11 日の例会の卓話は、箱根親睦旅行の報告と親睦のあり方と題して、中丸会員は親睦ゴルフについて、北久保会員は歩こう会について、戸澤会員は親睦旅行の在り方について、又6月4日のクラブ協議会では、奉仕活動を検討するプロジェクト会議についてと題して、11 名の会員から意見の発表があり、従来にない形の卓話が行われました。10 月の職業奉仕、月間例会での北久保会員、金子会員、町田会員の卓話と併せて、本年度印象に残る卓話でありました。
第二の活動方針であります、継続的な奉仕活動を検討するプロジェクトチームの立ち上げですが、この目的は継続事業を行うことでのクラブのＰＲ広報宣伝、そして会員の求心力、団結を計ることであります。今の組織にとらわれない、小町会員を委員長とする特別プロジェクト委員会を立ち上げ、委員会の開催も行われています。そして 6 月 4 日の例会では会員の意見を聞くため、クラブ協議会を開催致しました。今現在、事業の検討を行っている状況です。
第三の活動方針であります、地域の行事に積極的に参加し、地域社会に幅広い広報活動を行うことについてですが、3 月 30 日の東村山交通少年団入退団式、4 月 7 日の日本体育大学桜華女子中学・高等学校の入学式（これは先々の青少年交換学生受入も含めて）に出席致しました。本年度は 11 月に行われた東村山市産業祭の参加において、子供達を通じて大人に広報し、ロータリーの本来の目的である社会・青少年奉仕の在り方を考えようというテーマで、新しい試みとして社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会を中心とした企画で参加し、その事業内容において初期の目的であります地域社会に幅広い広報活動を行うことが出来ました。
第四の活動方針であります、会員増強は純増 5 名を目指すことですが、これは最大の課題でありました。増強委員会による退会会員への入会案内の配布、東村山青年会議所ＯＢ合同例会、わんぱく相撲への参加、紹介会員との食事会等を行いました。そして荻野会員増強委員長の大変なご苦労のお蔭で野澤厚子会員、岩原隆会員が入会され、3 月 5 日に入会式を行いました。そして 5 月 10 日には多くの会員出席の基、入会歓迎会を開催致しました。純増 5 名は達成できませんでしたが、増員を計れた事に一安心できました。
結びとなりますが、この一年何をしてきたのだろうと思う位、早く過ぎた思いであります。行事が重なり、例会欠席の時、野村さん、相羽さん、戸澤さんに幾度も代行をお願い致しました。有難うございました。そしてロータリアンの皆様、事務局の菱沼さん、そして幹事の田中さん、この一年間皆様から寄せられたお知恵とご支援大変有難うございました。何とか一年務めることが出来ました。今思うと、この一年間今までの内一番楽しんだような気が致します。そしてこの経験を今後のクラブ発展に役立たせて頂きます。

■閉会点鐘：赤木会長